

10. ナイロンの黄化について

実践女子大 酒井 豊子

1. 光曝露によるナイロンの黄化について，実用上の留意点を知る目的で，汗・洗剤の附着による影響を調査。
2. 汗試験液・洗剤溶液で処理したナイロンの布を，直射日光及び陰干しで60時間まで曝露し，光電管反射率

計により表面反射率を測定して黄化の様子を調べる。また別に、フェードメーターを用いて80時間まで照射した試片につき引張強度測定し、黄化に伴う物理的性質の変化を調べる。

3. ①ナイロンの黄化は直射日光照射の場合特に顕著である。②洗剤溶液で処理したものは直射・陰干しの場合共、未処理試料より黄化が少ない。③洗剤に配合されたナイロン用蛍光染料の黄化阻止の効果は認められない。④フェードメーターによる黄化は比較的短時間で飽和し、それ以上照射を続けても黄化は進行しない。⑤布地の引張強度はフェードメーターの照射時間と共に直線的に減少する。切断伸度も同じく照射時間と共に減少する。